



## 1 生成AIのグループ展開

2023年9月からの生成AIの試験的利用を経て、2025年4月より当行グループ全役職員約2,000名へ利用環境を展開しました。生成AI専担者を配置し、銀行本部や各営業店での研修を進めており、アクティブユーザーは増加しています。

今後もデータ分析など利用領域を拡大し、さらなる生産性向上に取り組んでいきます。

### 活用事例

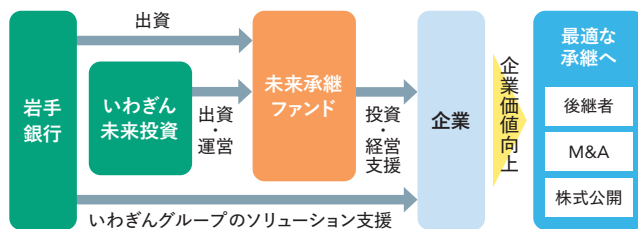
	導入前	導入後
文書作成	担当者が作成 	生成AIでラフ案作成
文書校正	人の目でチェック	生成AIで簡易チェック 
リーガルチェック	チェック項目を人がチェック	生成AIで簡易チェック
行内文書検索	単一キーワード検索	規程、FAQを横断的に複数キーワード検索

## 2 未来承継ファンド設立

当行とグループ会社のいわぎん未来投資は「いわぎん未来承継ファンド」を設立しました。

当行グループでは、経営者の高齢化や後継者不足といったお取引先が抱える課題を解決するため、これまでも事業承継支援やM&A等に取り組んでおり、本ファンドの活用により、事業承継分野でのサポート体制を一層充実させていきます。

ファンド規模  
最大100億円



## 3 大船渡市へ人材派遣

岩手県大船渡市では、2025年2月に平成以降国内最大規模の林野火災が発生し、地域全体に甚大な被害をもたらしました。

こうした状況を踏まえ、地域の復旧・復興支援を目的に、「企業版ふるさと納税(人材派遣型)」を活用し、行員1名を大船渡市へ派遣しました。

派遣期間は2025年7月～2026年3月まで、銀行での経験を活かしながら、林野火災復旧・復興事業推進などの分野で活躍しています。



辞令交付式

## 株式情報

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月中に開催します

配当金の基準日 期末配当：3月31日  
中間配当：9月30日

1単元の株式数 100株

単元未満株式の買取り 【取扱場所】  
(特別口座)  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部  
【株主名簿管理人】  
(特別口座)  
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
電話：0120-232-711(フリーダイヤル)  
受付時間：土・日・祝日等を除く  
平日9時～17時

公告掲載方法 電子公告により行います。  
(当行ホームページ <https://www.iwatebank.co.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、盛岡市において発行する岩手日報及び東京都において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

2025年12月発行  
株式会社 岩手銀行 総合企画部 広報室  
〒020-8688 盛岡市中央通一丁目2番3号  
TEL 019-623-1111(代表)



ホームページ



## いわぎんレポート2025

営業の中間ご報告  
2025.4 ▶ 2025.9

ごあいさつ

代表取締役頭取

岩山 徹



## さらなる企業価値向上に向けて

株主の皆さまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

### ■ 2025年度中間期の業績について

金融業界では金利正常化に向けた動きが着実に進展し、経営環境の大きな転換期を迎えております。こうしたなか、当行グループは最終年度を迎えている「第21次中期経営計画～地域価値共創プラン～」の完遂を目指し、各諸施策を推進しています。

2025年度中間期は、収益の柱である貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したことにより、本業の利益を表すコア業務純益は前年同期比26億円(45.0%)増加の84億円となりましたほか、連結中間純利益は同12億円増(39.5%)の43億円と伸長しました。

### ■ 持続的な企業価値向上に向けて

当行グループでは企業価値向上に向け、「持続的成長に向けた投資」「リスクへの強靱性を備えた適正な自己資本」「株主還元の充実」の3つの観点からバランスのとれた資本運営を心掛け、PBRやROEの改善に取り組んでいます。

成長投資では、貸出金を中心としたリスクアセット積み上げや事業承継ファンドの創設等を通じたエクイティ投資の拡大、AI投資や人材投資などの戦略的投資を積極的に進めています。また、連結自己資本比率は現中計で目途としている10%程度を上回る11%台の水準で推移しています。

株主還元については、2025年11月に従前の配当方針を見直し、「累進的配当」を導入するとともに、配当性向を「40%以上」に引き上げることとしました。これにより、2025年度中間期の一株当たり配当金を前期実績から36円増配となる96円に、また期末配当と合わせた一株当たりの年間配当予想を192円に引き上げました。

当行グループは、長期ビジョン「お客さまの課題解決と地域社会の持続的成長を牽引する価値共創カンパニー」の実現に向け、地域経済の発展に向けた取り組みを一層強化し、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りたく、よろしく御礼申し上げます。

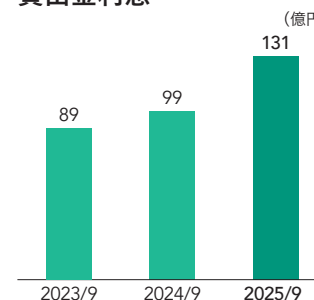
2025年12月

## 中期経営計画の進捗状況

	2023	2024	2025(最終年度)	
	実績	実績	中間期実績	年度予想
連結当期純利益	42億円	69億円	43億円	82億円
連結ROE	2.3%	3.7%	4.6%	4.4%
連結自己資本比率	11.2%	11.3%	11.2%	11%程度
OHR(単体)	73.0%	66.6%	58.4%	61%程度
顧客向けサービス業務利益(単体)	▲0.8億円	9.9億円	12億円	30億円

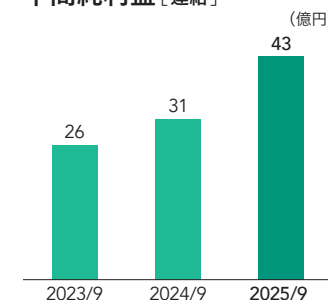
## 財務ハイライト

### 貸出金利息



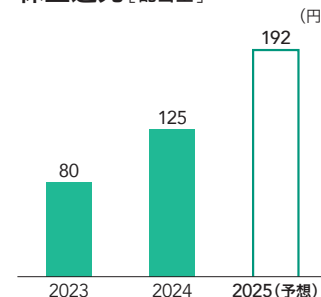
貸出金利上昇や貸出金残高の増加により、貸出金利息は増加しました。

### 中間純利益 [連結]



貸出金利息や有価証券利息配当金などの資金運用収益が増加したことにより、中間純利益は増加しました。

### 株主還元 [配当金]



株主還元方針見直しに合わせ、年間配当金の予想を上方修正しました。

### 株主還元方針の見直し

累進的配当を導入し、配当性向の目標を「30%を目安」から「40%以上」へ引き上げました。

#### 【株主還元方針】

- ▶ 累進的配当を基本とし、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向を40%以上とする。
- ▶ 市場動向、業績見通しなどを勘案のうえ、柔軟かつ機動的な自己株式の取得を実施する。